

特集 南魚沼地域の除雪体制

冬の暮らしと安全を守る



世界最強の除雪体制で冬を迎える

例年、本格的な冬を迎える前に、各地域で除雪出動式が行われています。

今年、初の試みとして10月28日(月)に南魚沼市と湯沢町の各道路管理者が合同で除雪出動式を開催し、各除雪企業体や観光協会など約150人が参加しました。

南魚沼地域の高度な除雪体制をアピールし、雪国の魅力をさらに発信すると同時に、次世代を担う子どもたちに雪国の暮らしを守る除雪作業へ理解と誇りを持ってもらうために行われたものです。

感謝を込めて、安全を願う

式典では、作業の安全と感謝の気持ちを込めて、代表の上関小学校4年生から除雪車の鍵が渡され、上関保育園の園児から市内の保育園児が制作した445個のメッセージ付きのクリスマスリースが贈られました。また、観光協会を代表して、六日町温泉「雪あねさの会」からも、激励の言葉が贈られました。

誇りを次代に

冬季の生活を確保するため必要不可欠な道路の除雪作業には、高度な技術が必要となります。南魚沼地域の除雪技術は、特に優れているといわれています。

豪雪地帯でありながら当り前のように快適な生活ができるのは、昼夜を問わず除雪作業を行ってくれる人たちのおかげです。

南魚沼地域には、約1,300人の除雪作業者がいます。(一部魚沼地域含む)女性の作業者も増加しており、今では約20人が活躍しています。

次世代を担う子どもや若者たちが、雪国の暮らしを守る高度な技術に誇りを持ち、その技術を受け継いでくれることを願います。

